

収支決算書(令和5年度)

記載例(初年度)

実施主体名	いきいき生活サポート隊	この金額が補助金の確定額です 44万円の概算払いを受けている場合は、差額の 135,000円を返還する必要があります
-------	--------------------	--

申請書の事業収支予算欄に
記載した金額と一致します

【収入】 (単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	差引増減A-B	内訳・内容
補助金(新潟市の補助金)	440.000	305.000	135.000	初期費用 110.000円 運営経費 195.000円
利用者負担金	40.000	66.000	▲ 26.000	300円×220回
その他(寄付金等)	0	0	0	
収入合計	480.000	371.000	109.000	

運営経費と初期費用は分けて記載してください

【支出】 (単位:円)

収入と支出の合計は一致します

項目	予算額 A	決算額 B	差引増減A-B	内訳・内容
<補助対象経費>				
備品購入費	100.000	80.000	20.000	収納物置等(初期費用)
消耗品費	100.000	60.000	40.000	事務用品、作業用品等 (初期費用 20.000円) (運営経費 40.000円)
印刷費	45.000	10.000	35.000	広報チラシ10円×1,000枚 (初期費用)
通信費	60.000	50.000	10.000	利用調整用電話代
保険料	25.000	25.000	0	傷害保険、賠償責任保険
賃借料	20.000	12.000	8.000	従事者の定例打ち合わせ会議の会場使用料
人件費	90.000	90.000	0	サービス利用調整役 30.000円/年×3人
小計	440.000	327.000	113.000	初期費用 110.000円 運営経費 217.000円
<補助対象外経費>				
謝礼(従事者へ)	40.000	44.000	▲ 4.000	利用者負担金より
小計	40.000	44.000	▲ 4.000	
支出合計	480.000	371.000	109.000	

<記載の手順>

- ①支出をすべて記載します。
- ②利用者負担金など市の補助金以外の収入を記載します。
- ③ ①から②を引きます。この金額が「市の補助金」欄に記載する金額です。
なお、初期費用と運営経費は、それぞれ交付決定額以下となります。